



発行日 2021年10月1日
発行人 松永美保子
お問い合わせ先
☎ 072-688-0842(原大橋)
☎ 072-648-3415(摂津峡)

介護人材の拡大に
向けての働き方改革

二〇二五年度には約三十二万人の人材不足(厚生労働省九月九日発表)。

しかも介護現場には六十代以上の高齢職員も多く、数年先はどうなるか。人材確保が急務です。きららではハローワークの担当者さんや社労士さんと相談を重ねています。ハローワーク担当の方からは介護の職場はハードルが高いけれど、介護は人の営みとして当たり前のこと。親の介護などでかならず役に立つ経験となる。

・介護の制度や仕組みもわかり、自分が利用するときに困らない。
・何より、今後、なくならない安定業種。そう言って、若い方にもお誘いしていますと、強い応援を頂いています。

十一月・十二月にハローワークできららの就職説明会を行います。理事長 松永

初めての介護の職場にようこそ

「どんな若返ってるよ」と夫から言われますと、ニコニコ顔の職員さん。退職後、きららに来てみたら楽しくて仕方ないと働かれています。

他業種から来た若い世代も、今や常勤のリーダーさんとして働いています。

育児・介護の為の短時間制度や三十二時間常勤の短時間制度があります。

ぜひ、見学や研修、ボランティアにお越しください。きらら摂津峡

統括管理責任者 山向

敬老祭



サービス利用者の皆さんと安満遺跡公園にピクニックに出掛けました。午前十時頃、車七台に分乗し四十六名が目的地に到着、公園ではベンチに分かれて、早朝よりシェフたちが作って下さったお弁当に今年も可愛いお嬢さんからのメッセージと絵が描かれていて楽しく開き、皆美味しく頂きました。

天気も薄曇りで、暑すぎず丁度良い天気に恵まれました。出かける機会の少ない昨今、利用者様の皆様も行き帰りのドライブを楽しまれた事でしょう。



理事 中安

当日は朝までの雨が、いざ、車に乗り込み出発すると、晴れ間が顔を出し始めました。到着後、ゆっくりと散歩を行い、モニュメントの前で集合写真、お昼ごはんを班ごとに分かれて食べました。青空の下で食べるお弁当は格別でした。

グループホーム
原大橋 管理者 是澤



床離れを重ねて、みんなと一緒に
このコロナ渦では『今生の別れになるかも』と往診の先生からのお言葉もあり、救急車に乗らないで一年が過ぎました。ご家族の毎日の食事介助、職員のお世話でようやくベッドから離れられる時間も増え、秋の安満遺跡公園にご家族ともどもで参加。ご本人のお顔に広がった柔らかな微笑が私たちに何よりのご褒美でした。
ありがとうございます。
松永

理事会報告

NPO法人きららの予算理事会開催(九月九日)。第二十一期もきららは「人を元気にする介護」を掲げます。また今後も利用者さんの安全を口実に、鍵をかける、拘束する、薬や言葉などで行動を制限するなどがないようとの参加者全員の一一致した意見となりました。きららでは「自立支援」、「社会参加」、「その人らしい余生の過ごし方」を目指しています。
理事 阿武

グループホーム・看護小規模多機能ホーム
運営推進会議

八月十八日(水)きらら摂津峡にて開催いたしました。地域の委員の方々にもお集まりいただき地域の様子もお聞きしました。
事務 松川

☆ケアマネジャーさん

☆介護職員さん
ライフスタイルに合わせて働いていただけます。ぜひ見学に来てください。

☆ボランティアさん

どんな活動ができるかな?と、ご興味をお持ちの方は体験に来られますか?

《募集中です!!》

